

2006

地歴最新資料

第6号 (2006年10月31日現在)

INDEX

2006年5月～10月のおもなできごと・TOPIC! 2

日本史

①高松塚古墳壁画・キトラ古墳の保存修復と
「白虎」……………3

②彩色資料の発見……………4

③最古の和歌木簡見つかる……………4

④上野公園開園130年……………5

世界史

⑤特集 拡大するEU……………6

⑥レバノン危機……………8

地理

授業実践例

視覚障害者が使う「触地図」の紹介……………9

—小学校の総合的な学習の時間における実践—

千葉県立松尾高等学校：石毛 一郎 教諭



第一学習社

2006年5月～10月のおもなできごと

(注)○内の数字は月を示す。
下線部①～⑥は解説の
掲載を示す。敬称略。

政治	社会・文化	国際情勢
1日,日本・アメリカ両政府が在日米軍再編に最終合意。 16日,国連平和構築委員会の常設機関である組織委員会の初代メンバー国に日本など31カ国が決定。 19日,政府は,イラク南部に派遣している陸上自衛隊の撤退を決定。 7日,イラク南部の陸上自衛隊の撤退開始。 20日,昭和天皇が靖国神社へのA級戦犯合祀に不快感を示したとされるメモの存在が明らかになる。 21日,ドミニカ共和国への移住者訴訟問題で,小泉首相が「おわび」談話を発表。 27日,アメリカ産牛肉の輸入再開決定。 15日,小泉首相,靖国神社参拝。 26日,自民党の安倍晋三総裁が首相に就任,新内閣発足。 8日,日中首脳会談開催。 9日,日韓首脳会談開催。 10日,政府は,教育再生会議の設置を決定。	19日,ペルーで約4800年前の神殿とみられる石造建築の遺構発見。 27日 ②斑鳩町教育委員会が,奈良県斑鳩町の法隆寺から国内最古の彩色壁画片約80点が出土したと発表。 5日,広島市の広島平和記念資料館・世界平和記念聖堂が,戦後建築として初の重要文化財指定。 21日,文化庁は,世界遺産条約の「文化遺産」に平泉推薦を決定。 24日 ②奈良県教育委員会が,唐招提寺で創建時に描かれた極彩色の花柄文様が見つかったと発表。 24日,国際天文学連合総会は,惑星の新定義を採決。冥王星が太陽系の惑星から除外される。 2日 ①奈良県明日香村の高松塚古墳で,石室解体に向けた発掘調査開始。 12日 ③大阪市教育委員会などが,大阪市の難波宮跡で日本最古とみられる万葉仮名が書かれた木簡が見つかったと発表。	1日,アメリカで不法移民の取り締まり強化に抗議する大規模なデモ展開。 16日,欧州委員会は,スロヴェニアに対し,2007年1月からのユーロ導入を承認。 20日,イラクで正式政府発足。 27日,インドネシアのジャワ島でマグニチュード6.3の地震発生。死傷者多数。 3日,モンテネグロが独立を宣言。 5日,北朝鮮が弾道ミサイルを発射。 13日 ⑥イスラエル軍がレバノンの首都ベイルート国際空港の滑走路や周辺の道路などを空爆。11日,国連安保理,レバノン停戦決議を採択。 19日,タイで陸軍によるクーデタ。 26日 ⑤欧州委員会はブルガリア・ルーマニアの欧州連合加盟を承認する最終報告書を採択。 9日,北朝鮮が核実験を強行。15日,国連安保理は制裁決議を採択。 13日,国連総会は,韓国の潘基文外交通商相を次期国連事務総長に任命。 13日,パングラデシュの「グラミン(農村)銀行」とその創設者ムハマド・ユヌス氏がノーベル平和賞受賞。

TOPIC!

●戦後建築として初の重要文化財指定 日本史

2006(平成18)年7月,広島市の広島平和記念資料館と世界平和記念聖堂が,戦後に建てられた建造物として初めて重要文化財の指定を受けた。広島平和記念資料館(中区中島町)は,平和記念公園の中心施設として1955(昭和30)年8月に開館。丹下健三の設計により,国際的に評価を受けた最初の戦後建築である。世界平和記念聖堂(中区幟町)は,原爆犠牲者の追悼と世界平和を祈念する場所として建てられた教会堂で,原爆投下から9年後の1954(昭和29)年8月6日に献堂された。村野藤吾の設計。鐘塔をもち,内部は中世ヨーロッパの教会を思わせる。今回,この2件を含め12件の建造物が重要文化財に指定された。これらの情報は文化庁のホームページで公開されている(<http://www.bunka.go.jp/>)。

●ハンガリー事件50周年 世界史

1956年のハンガリー事件(ハンガリー動乱)から50年目にあたる2006年10月23日,首都ブダペストの議会前広場で政府主催の記念式典が行われた。式典は首相辞任を求めるデモが続くなかで開かれ,近くでは,デモ隊と警官隊が衝突し負傷者を出した。50年前のハンガリー事件は,1956年のスターリン批判を契機にしたポーランドの改革に刺激され,学生や知識人らによる自由化を求めるデモからはじまった。しかし,ハンガリーの改革はソ連軍の侵攻によって失敗に終わり,改革派のナジ=イムレ首相が処刑されたほか,多くの人々が犠牲となった。また,約20万人が亡命した。

●浜松市と新潟市が政令指定都市へ 地理

2006年10月24日,新潟市と浜松市が2007年4月1日に政令指定都市に移行することが閣議で決定され,10月27日,両市を政令指定都市に指定する政令が公布された。2006年4月の堺市に続くもので,全国で17市となる。現在の政令指定都市は,北から,札幌市,仙台市,さいたま市,千葉市,川崎市,横浜市,静岡市,名古屋市,京都市,大阪市,堺市,神戸市,広島市,北九州市,福岡市の15市で,新潟市は本州の日本海側初の指定となる。新潟市は2005年に近隣の13市町村と合併し,人口約81万人となり,浜松市は2005年に12市町村と合併し,人口約80万人となった(「[地歴最新資料](#)」第5号)。

高松塚古墳壁画・キトラ古墳の保存修復と「白虎」

●高松塚古墳の石室解体に向けた準備本格化

2006(平成18)年10月 奈良県明日香村の高松塚古墳で、墳丘の発掘調査が始まった。高松塚古墳は、壁画保存のため2007年3月に石室の解体が決定しており、今回の調査は、解体に向け石室を露出させることが目的で、これにあわせて、墳丘の築造方法などの考古学的な調査や、カビの発生・拡大の要因など壁画劣化の原因を調査する。

10月現在、1972(昭和47)年の壁画発見後に古墳保護のため墳丘頂上部にかぶせた厚さ1m分の土が取り除かれ、築造当初の墳丘が姿を現している。発掘調査では、壁画発見後に埋め戻した墳丘の土層に多数の穴や亀裂があることがわかった。木の根が入り込むなどしてできたものとみられ、カビ拡大の要因とされる虫の侵入経路となった可能性も指摘されている。また、石室天井の天文図において、はく落の恐れがある一部のはぎ取りが行われた。高松塚古墳の石室は、修復後に元に戻し、20～30年後には補強のために再び石室を解体する必要があるといわれる。

●高松塚古墳壁画の保存修復の今後

2006年に入り、過去に石室で作業した文化庁などの修復担当者が作業中に壁画の一部を傷つけ、また、補彩した事実を公表しなかったことが明るみになった。国の文化庁行政に対し厳しい指摘が続くなか、文化庁は、同年9月、1972年の壁画発見以来34年ぶりに石室内を報道各社に公開した。さらに、文化庁は、石室解体後、修復中の壁画を初めて一般公開する考えがあることを明らかにした。信頼回復に向けた第一歩との評価があるが、今後行うべき課題も多く残されている。

●キトラ古墳壁画はぎ取り作業の状況

奈良県明日香村のキトラ古墳では、現在、壁画の修復作業が進められているが、石室全体にバクテリアが増殖するなど、壁画の状況は悪化し、その対応が迫られている。これまでに四神図の玄武(北壁)・白虎(西壁)・青竜(東壁)や獣頭人身像5つなどがはぎ取られた。四神図の朱雀(南壁)については、しっくいの一部が厚さ1.5mmとたいへん薄く、石壁に密着しているため、へらを使った従来のはぎ取りでは危険性が高いと判断され、作業が中断されている。朱雀のはぎ取りについては、新開発の電動カッターの導入が検討されている。なお、2006年5月には、はぎ取られた「白虎」が一般公開され、多くの人々にぎわった。2007年には5月11日～27日の予定で、明日香村の奈良文化財研究所飛鳥資料館で「玄武」が一般公開される。

キトラ古墳の壁画修復において用いられたはぎ取りの技法は、世界的にも注目を集めている。2006年10月、カイロ郊外の世界遺産サッカラで、関西大学のグループが、紀元前2360年頃の古代エジプト王女の墓に描かれた壁画のはぎ取りに成功した。

●最古の白虎

1963(昭和38)年に奈良県橿原市の新沢千塚126号墳で四神を描いた漆器が見つかった。2006年10月までに、このうちの「白虎」について、発掘当時の写真の画像処理を行い、当時の色彩や描線がよみがえった。橿原市教育委員会が実施し、写真フィルムをパソコンに取り込み色の明暗や濃淡を調整した。四神図としては、高松塚・キトラ古墳の壁画より200年以上古く、国内最古といわれる。



▲奈良県全体地図



▲明日香村周辺地図

『最新日本史図表』(前見返し p.47) ,
『新編日本史図表』
(前見返し p.36)

解説 2

彩色資料の発見

● 法隆寺の彩色壁画片

2006(平成18)年6月、奈良県斑鳩(いかるが)町の法隆寺で、7世紀初めの彩色壁画片約80点が出土した(斑鳩町教育委員会発表)。法隆寺では、2004(平成16)年12月にも国内最古の彩色壁画片約60点が出土した。これは、670年に法隆寺が焼失したとする『日本書紀』の記述を裏付け、法隆寺再建説の有力な証拠ともなった。今回の壁画片は、この壁画片と同じ絵の一部とみられている。高温で焼けた痕があり、数ミリから数センチ角で、細かく割れていた。樹木や縞模様の図柄などがあり、壁画片に描かれた絵は、仏教絵画であることが指摘されている。

● 安倍寺跡の彩色壁画片

1995(平成7)年に奈良県桜井市の安倍寺跡(址)から出土した「壁土」が、2006年7月に国内最古級の彩色壁画片であることがわかった。安倍寺は、乙巳の変(645年)後、左大臣の地位についた阿倍倉梯麻呂(あべのくらはしまろ)の建立と伝わる寺で、鎌倉時代の火災で焼失した。壁画片は5点で、もともと桜井市立埋蔵文化財センターで「壁土」として展示されていたが、調査の結果、法隆寺のものにつぐ最古級の彩色壁画片であることが判明した。

● 唐招提寺の彩色扉絵

2006年8月、奈良市の唐招提寺で、金堂(国宝)の正面扉から、奈良時代末期の創建時に描かれた極彩色の花柄文様が見つかった(奈良県教育委員会発表)。花柄文様は、扉板(縦4.4m×横1.2～1.5m)の軸部分を補強する金具(縦14cm×横40cm)の下にあった。2005年11月に補修のため扉板をはずし、上部にあった金具を取り除いたところ、3枚の扉板の金具の下から発見された。かつては10枚の正面扉全体に華麗な花柄文様がほどこされていたといわれる。平安時代以前の建築で、風雨にさらされる建物の外側で装飾が確認されたのは今回が初めてで、金具の下に隠れていたため奇跡的に当時の色彩が残っていた。

用語解説

■ 安倍寺跡(址)

奈良県桜井市大字阿部に所在する寺跡。崇敬寺ともいう。1965年～69年の調査で、法隆寺式伽藍配置の金堂・塔・講堂・回廊跡や、鎌倉時代初期の瓦窯跡が見つかった。山田寺(641～678創建)と同時期の建立と考えられている。

参照 『最新日本史図表』(前見返し, p.37, 59), 『新編日本史図表』(p.24, 42)

解説 3

最古の和歌木簡見つかる

2006年10月、大阪市の難波宮(なにわのみや)跡で、7世紀中頃のものと思われる日本最古の万葉仮名が書かれた木簡が見つかった(大阪市教育委員会・大阪市文化財協会発表)。木簡は、長さ18.5cm、幅約2.65cm、厚さ5～6.5mmで、「皮留久佐乃皮斯米之刀斯」の計11文字が記され12字目の途中で折れていた。専門家は「はるくさ(春草)のはじめのとし」と読む可能性が高いとする。「春草の」は万葉集の枕詞として使われる言葉であり、また、五七調の調子から、木簡に書かれた文字は、行政文書ではなく和歌であったとみられる。木簡は、難波宮跡の南西隅で発見され、一緒に出土した土器の年代な

どから640～650年頃のものと思われる。これまで、和歌としては、観音寺遺跡(徳島県)などの7世紀後半の木簡に万葉仮名で書かれたものが最古とされていたが、今回の発見で30年ほどさかのぼることになり、日本語表記や和歌の研究に大きな影響を与えることになると思われる。

用語解説

■ 万葉仮名

漢字の字音や字訓を利用して日本語表記したもの。日本語の音節に対応させるかたちで、その読みにより漢字を表音的に用いた。用法的には仮名的一种で、漢字本来の表意的な使い方とは異なる。『万葉集』に多用されているため、この名がある。

参照 『最新日本史図表』(p.57, 72), 『新編日本史図表』(p.46, 54)



▲ 難波宮跡の位置

● 上野公園の歴史

2006(平成18)年は上野公園(正式名称は上野恩賜公園, 東京都台東区)が開園して130年目にあたる。この地は、俗に上野の山と呼ばれ、幕末まで徳川家と関係の深い寛永寺の壮大な伽藍が並んでいた。しかし、1868(慶応4)年の戊辰戦争の際、彰義隊が寛永寺に立てこもり激戦地となり、一帯は焼け野原となった。寛永寺の跡地は新政府によって接收され、その後、東京府の管理下に置かれた。1873(明治6)年1月、太政官布告に基づき国内で初めて公園の指定を受け、1876(明治9)年に開園した。

● 旧帝国図書館建築100周年

1906(明治39)年、上野公園内に帝国図書館が開館した。2006年はちょうど100年の節目の年にあたる。当時の建物は、鉄骨補強の煉瓦造で、地上3階・地下1階のルネサンス様式の洋館だった。当時は定員制をとり、開館前から行列が絶えなかったという。また、男性と女性は別の部屋を利用するかたちがとられていた。

1948(昭和23)年2月、国立国会図書館法が制定され、同年6月に旧赤坂離宮(港区)を仮庁舎として国立国会図書館が開館した(1961年に永田町の現庁舎に移転)。これに伴い、帝国図書館(1947年に国立図書館と改称)は閉館した。帝国図書館の建物は、1949(昭和24)年4月に開館した国立国会図書館支部上野図書館として利用されたが、老朽化に伴い1997(平成9)年から改修工事が行われた。改修は、建築家の安藤忠雄が設計を担当した。改修を終えた上野図書館は、「国際子ども図書館」として生まれ変わった。

● 正岡子規球場の誕生

2006年7月、上野公園内にある「都上野恩賜公園野球場」が改修工事を終えた。これを機に球場の愛称が「正岡子規記念球場」となり、球場のバックネット裏には、「春風やまりを投げたき草の原」という子規の句碑も建てられた。俳人・歌人である正岡子規は、無類の野球好きであったことで知られる。随筆『筆まかせ』には、1890(明治23)年頃、上野公園の東京国立博物館横の空き地で何度も野球を行っていたことが記されている。旧制一高の学生だった頃、子規は上野公園近くの寄宿舎に住んでいた。なお、子規は、没後100年の2002(平成14)年に、日本野球界の功労者を称える「野球殿堂」入りを果たしている。

上野公園の歩み

1868(慶応4)年	戊辰戦争で、上野の山一帯の建物が焼失
1876(明治9)年	上野公園開園
1877(明治10)年	第1回内国勸業博覧会開催
1882(明治15)年	博物館(現在の東京国立博物館)開館 上野動物園開園
1889(明治22)年	東京美術学校(現在の東京芸術大学)開校
1906(明治39)年	帝国図書館開館
1920(大正9)年	第1回メーデー開催
1927(昭和2)年	地下鉄(上野・浅草間)開通
1949(昭和24)年	国立国会図書館支部上野図書館開館
1959(昭和34)年	国立西洋美術館開館
2002(平成14)年	国際子ども図書館全面開館

参照 『日本史A』(p.75)

解説①～④に関連するホームページのURL

斑鳩町役場 法隆寺iセンター <http://www1.kcn.ne.jp/~ikaruga/>

法隆寺の発掘情報のほか斑鳩町に関連する歴史イベントなどの詳細な情報を公開している。

大阪市文化財協会 <http://ns.occpa.or.jp/index.shtml>

ホームページでは、最古の和歌木簡が出土した難波宮のこれまでの発掘成果について、詳細な情報を公開している。

旧帝国図書館建築100周年記念サイト <http://www.kodomo.go.jp/100th/100th.html>

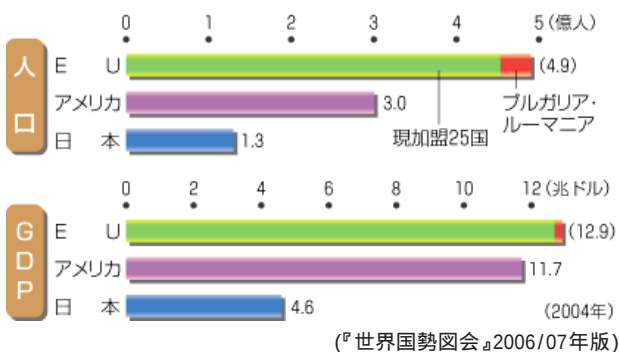
国立国会図書館のホームページで、旧帝国図書館にまつわる様々な情報を公開している。

●ブルガリア・ルーマニアの加盟

2006年9月26日、欧州委員会はブルガリア・ルーマニアの欧州連合(EU)加盟準備状況についての最終報告書を発表し、2007年1月からの両国のEU加盟を確認した。^{*} 両国のEU加盟には、すべてのEU加盟国が両国の加盟条約を批准する必要があるが、批准手続きを行っていない残り2カ国(デンマーク、ドイツ)が年内中に手続きを終える必要がある。これらの手続きが無事完了すれば、2007年1月にEUは27カ国へと拡大し、人口は約4億9千万人、国内総生産(GDP)は約12兆9000億ドルとなる。

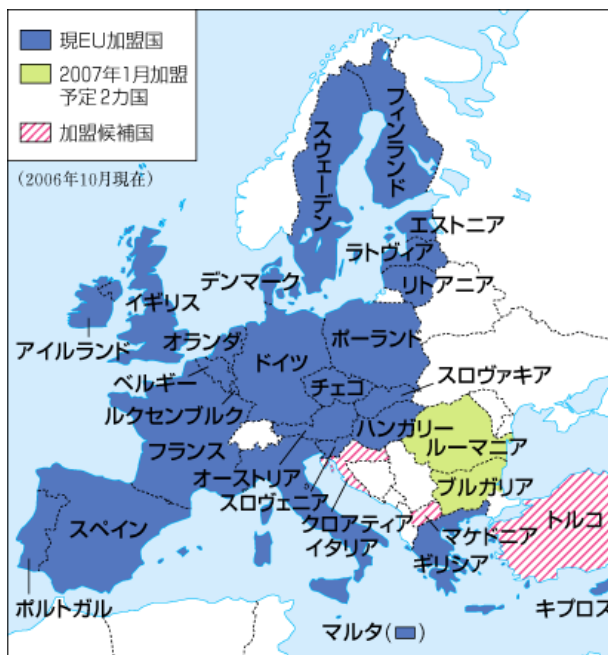
^{*}ただし、欧州委員会は両国について、司法・汚職対策分野や食品安全等の分野で加盟基準達成が不十分とし、加盟後も改革が進まない場合は補助金削減などの厳しい措置を取る可能性を示した。

拡大EUと日本・アメリカとの比較



●EU拡大の歩み

二度の世界大戦で疲弊した西ヨーロッパ諸国は、戦後、戦争への反省とアメリカ・ソ連の二大国に対抗し「強いヨーロッパ」を取り戻すため、統合への道を歩んだ。その第一歩となったのは、1952年の欧州石炭鉄鋼共同体(ECS)の発足(1951年調印、52年発効)で、これは、第二次世界大戦の戦勝国と敗戦国がともに参加し、戦争の原因ともなる石炭と鉄鋼の共通市場を創設した点で画期的な出来事であった。以来、欧州経済共同体(EEC)、欧州共同体(EC)へと発展し、1993年には12カ国からなる欧州連合(EU)が発足した。2004年5月には、冷戦時代に東側陣営に属していた8カ国と、マルタ・キプロスの計10カ国を加え、ヨーロッパのほぼ全体をカバーする巨大な組織となった。今回のブルガリア・ルーマニアに続き、トルコ・クロアチアについても2005年10月より加盟交渉が開始されている。また、2005年12月には新たにマケドニアが加盟候補国に決定し、今後もEUのさらなる東方拡大が予想されるが、一方で課題も山積みである。



E Uの歩みとE U拡大

1952年	欧州石炭鉄鋼共同体(ECS)発足
1958年	欧州経済共同体(EEC)、欧州原子力共同体(EURATOM)発足
1967年	単一閣僚理事会、単一委員会発足。以後、3共同体は欧州共同体(EC)と総称される
1973年	第1次拡大(拡大EC)
1981年	第2次拡大
1986年	第3次拡大
1992年	欧州連合条約(マーストリヒト条約)調印
1993年	単一市場始動。欧州連合(EU)発足
1995年	第4次拡大
1997年	アムステルダム条約調印
1999年	EU11カ国通貨統合。EURO(ユーロ)の導入
2001年	ニース条約調印
2002年	EUROの流通開始
2004年	第5次拡大 欧州憲法条約調印

	加盟国(以降は新規加盟国)	加盟国数
ECSC発足	フランス、ドイツ(連邦共和国)、イタリア、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク	6
第1次拡大	イギリス、アイルランド、デンマーク	9
第2次拡大	ギリシア	10
第3次拡大	スペイン、ポルトガル	12
第4次拡大	オーストリア、フィンランド、スウェーデン	15
第5次拡大	キプロス、チェコ、エストニア、ハンガリー、ラトヴィア、リトアニア、マルタ、ポーランド、スロヴァキア、スロヴェニア	25

● EUの今後

フランス・オランダが批准否決—どうなる？欧州憲法

EU拡大にともない、政治統合の必要性が指摘され、2004年6月、欧州理事会で「欧州のための憲法を制定する条約」(欧州憲法条約)が採択された(同年10月に調印)。憲法は前文と第1部～4部で構成され、おもに、欧州理事会常任議長を新設、EU外務大臣ポストの新設、欧州委員会委員数の削減、閣僚理事会の票決でのさらなる人口比の反映、などを内容とする。発効には全加盟国の批准承認が必要で、すでにドイツなど15カ国が批准を終えている。しかし、2005年にフランス・オランダで相次いで国民投票により批准が否決された。この事態を受け、当初2006年11月を期限としていた憲法条約批准手続きは、2007年半ばまで延期されている。

「人の移動の自由」と加盟各国間の経済格差

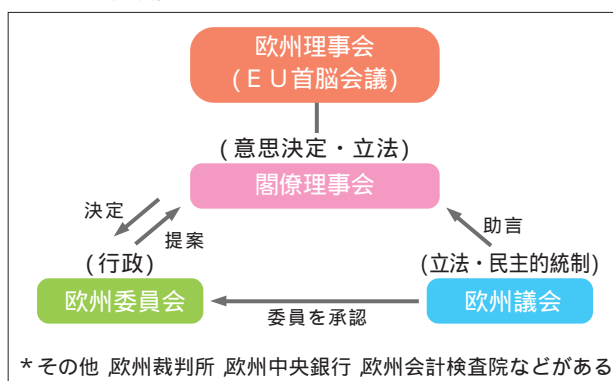
EUは人・モノ・サービス・資本の域内移動を原則として自由化しているため、加盟国の国民は、EU域内で自由に旅行、滞在し、居住する権利を有している。この権利には、職業資格の相互認証、市民権、労働者の自由な移動、社会保障制度の協調が含まれている。

2004年のEU拡大にともない、比較的豊かな旧加盟国では、経済力に劣る新規加盟国からの移民急増や雇用不安への警戒が強まった。イギリスでは、ここ2年間でポーランド人など約43万人もの労働者が流入した。フランス、オランダの欧州憲法批准否決の背景にも、こうした移民の急増が自国の雇用、経済に悪影響を及ぼすことへの懸念があったとも指摘されている。2007年に加盟予定のルーマニア、ブルガリアの1人当たりGDPは約3,100～3,300ドルで、イギリス・フランス・ドイツの10分の1程度でしかない。こうした東・西欧間の経済格差が、今後のEUのさらなる東方拡大の障壁となっているとの指摘もある。

実現するか？トルコのEU加盟

トルコは、1987年に加盟申請を行って以来、死刑制度の廃止などさまざまな整備を進めてきた。しかし、国民の大半がムスリムであることや、安い労働力流入への危惧などから、EU内ではトルコの加盟に反対する意見もある。さらに大きな障壁となっているのはキプロス問題である。キプロスは1974年以降、北部はトルコ系に、南部はギリシア系に分断されている。南キプロスは、2004年に単独でEUに加盟しており、EUはトルコに南キプロスの承認を求めている。一方のトルコは、EU側に北キプロスの承認を求めており、議論は平行線を保ったままである。その他にも、言論の自由やクルド問題への対応などがEUの基準に達していないとの意見もあり、前途は多難である。

EUの組織



■ 欧州理事会(EU首脳会議)

各加盟国の大統領や首相と欧州委員会委員長で構成。年4回開催される。議長国は半年ごとに交代。

■ 閣僚理事会

加盟国1人ずつの閣僚級代表で構成。EUの中心的な決定機関。議長国は半年ごとに交代。決定は、ほとんどの場合「特定多数決」(232票以上の賛成、総票数は321票、加盟国の過半数の賛成が必要)によって行われる。加盟各国は人口に応じて持ち票を割り当てられ、人口の多いドイツ、フランスなどは29票、人口の少ないマルタは3票と各国の持ち票には開きがある。

■ 欧州委員会

加盟国1人ずつの委員で構成。EUの行政執行機関(内閣にあたる)。閣僚理事会に法案・予算案や政策を提案し、理事会の決定を実施する。

■ 欧州議会

EU市民を代表し、法案審議などを行う(日本の国会にあたる)。議員定数は732人で、各国の人口に応じて直接選挙で選ばれる。任期は5年。

トルコの基礎データ

人口	7,115万人
国内総生産(GDP)	3,028億ドル
1人当たりGDP	4,221ドル
失業率	10.3%

* 2004年のデータ(『世界国勢図会』2006/07年版)

トルコは人口増加率も高いため、EU加盟が実現すれば最大の人口を持つ国ともなりうる。EUは閣僚理事会や欧州議会において、人口比の多い国ほど影響力を行使できるシステムのため、トルコの加盟は加盟国にとって脅威ともなりうる。

参照 『最新世界史図表 New』(p.245,250)、『ダイアローグ世界史図表 New』(p.189)

●イスラエル軍のガザ侵攻

2006年6月、イスラエル軍のガザ地区でのパレスチナ人殺害に対して、パレスチナ武装勢力がイスラエル兵1人を拘束し、その報復でイスラエル軍がガザを空爆して、侵攻を開始した。これは2005年9月のガザ撤退後初の本格的侵攻となる。イスラエル軍はその後ヨルダン川西岸地区でハマスの閣僚や議員の多くを拘束した。

●イスラエル軍のレバノン侵攻

2006年7月、イスラエル軍はレバノンでも、イスラーム・シーア派民兵組織ヒズボラがイスラエル兵2人を拘束したことをきっかけに空爆を開始し、南部に侵攻した。イスラエル軍のレバノン領内への侵攻は、2000年にレバノン南部から撤退して以来となる。

国連安全保障理事会では、7月にイスラエルに対するガザ侵攻の停止などを求める決議案が採決されたが、アメリカの拒否権の行使で否決された。8月、戦闘が激化するレバノンでの紛争に関しては、安保理がイスラエル軍とヒズボラの双方に対する停戦決議を全会一致で採択し、14日、停戦が実現した。

約1カ月の戦闘で、レバノンでは多くの一般人が犠牲となり、インフラは破壊され、停戦の実現までに約100万人がレバノン国内や隣国シリアへの避難を強いられた。レバノン政府によると、戦闘によってこれまでに1,000人以上のレバノン人が死亡し、4,000人以上が負傷した。イスラエルでも、ヒズボラのロケット弾攻撃により一般人が犠牲となった。

●中東地域の不安定化

パレスチナやレバノンでのイスラエル軍の攻撃は、ハマスやヒズボラの壊滅にはつながらず、逆にハマスやヒズボラの支持者を増やし、中東地域で反米・反イスラエルの感

情をさらにあおることになったとみられている。また、アラブ諸国の外交的・軍事的無力さが浮き彫りとなった。イスラエルを擁護し、「テロリストと民主国家の戦い」という二元論をあてはめようとするアメリカの中東政策は限界を示しており、今後、国際社会は中東の安定化に向けて一層の外交努力が求められている。

用語解説

■ヒズボラ

レバノンのイスラーム・シーア派民兵組織。ヒズボラは、アラビア語で「神の党」の意。イスラエル軍がレバノンに侵攻した1982年に創設された。イランやシリアから経済的・軍事的援助を受けてイスラエルへの武装活動を行う一方、政党としての活動も充実させ、閣僚も出している。シーア派社会の生活改善のため教育や福祉など社会事業を行い、貧困層を中心に大きな支持を得ている。

レバノン略史

16世紀	オスマン帝国の支配下に入る
1920	フランスの委任統治領となる
1943	フランス委任統治から独立
1975	レバノン内戦始まる
1982	イスラエル軍、レバノン侵攻
1989	国民和解憲章(ターイフ合意)成立
1991	レバノン内戦終結
2000	イスラエル軍、レバノン南部から撤退
2005	シリア軍、レバノン南部から撤退

参照「地歴最新資料」第5号

解説⑤～⑥に関連するホームページのURL

欧州連合 - 駐日欧州委員会代表部 <http://jpn.cec.eu.int/>

欧州連合の基礎データや最新情報を掲載。

外務省 - 各国地域情報 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

各国の基礎データや最近の情勢、日本との関係などについての情報を掲載。

視覚障害者が使う「触地図」の紹介

- 小学校の総合的な学習の時間における実践 -

千葉県立松尾高等学校：石毛 一郎 教諭

1 触地図とは

触地図(しょくちず)とは視覚障害者が利用する地図であり、面・線・点・点字などの地図情報が地図表面の凹凸によって表現されている。文字通り「触って読む地図」「触れて理解する地図」ということができる。

現在使われている触地図は、

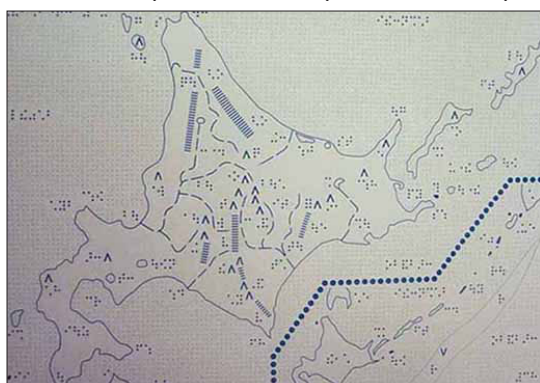
盲学校の地図教材

触地図案内板

触地図ガイドブック

の3種類に分類することができる。¹⁾

は、点字用の教科書や地図帳に掲載される他、学校周辺における歩行訓練などで活用される地図板や、凹凸の施された触地球儀(しょくちきゅうぎ)なども含まれる(写真①)。²⁾

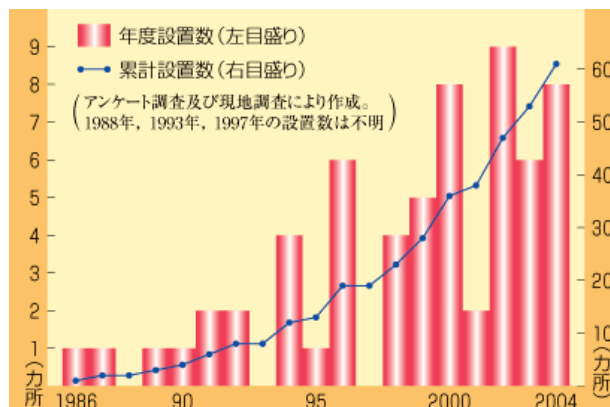


①盲学校で使用される触地図による地図帳
(徳島県立盲学校 2003年12月撮影)

や は「福祉のまちづくり」の進展により普及が進んでいる。近年、バリアフリーが叫ばれるようになり「ハートビル法」³⁾、「交通バリアフリー法」⁴⁾、また都道府県などによる「福祉のまちづくり条例」⁵⁾などの法令の整備が進み、それに伴って様々な福祉インフラの整備が進んでいる。視覚障害者を対象としたものとしては、点字誘導ブロックや音声誘導・音声案内などの設備が増加している。や も、それらの1つと位置付けることができる。

は、公的機関・大型商業施設・駅ターミナル・公園・テーマパークなどへの設置が目立ってきた。建物・敷地内の施設配置を表した触地図が多いが、最近急増しているのは、駅のトイレ入り口に設置されている触地図である。室内の構造を示すとともに、チャイム音やコンピュータ音声により位置を知らせるものが多い(右上図)。

千葉県内における触地図案内板の設置数の推移



* 全89カ所のうち、28カ所については不明。

* ハートビル法の施行は1994年、改正が2003年。交通バリアフリー法の施行は2000年。千葉県福祉のまちづくり条例の施行は1996年。

は、駅や建物の他、中心市街地や市町村などの地図を示した「ガイドブック」である。自宅などでも事前に使うことができるように印刷された地図のことを指す。印刷方法は、「立体コピー」「UVインク」「サーモフォーム成型」など様々である。ガイドブックの分量は、表示した地域の範囲等により、1枚のみの地図から、10枚以上の地図と凡例や解説も添付された冊子に至るまで多岐にわたる。

今回の授業では、とを教材として用いた。

2 小学校における実践

今回は、「小・中・高等学校連携特別授業」により、同じ管内にある長生(ちょうせい)村立高根小学校4年生(45名)を対象に、総合的な学習の時間を使って、45分授業を実施した。4年生では、総合的な学習の時間で福祉学習を行ったり、国語の授業では、点字に関して書かれた作品を学習する中で、触地図の存在(教科書の中では「点字地図」という呼称を用いている)についても学んでいる。

「小・中・高等学校連携特別授業」は千葉県教育委員会が行っている。高校教員がそれぞれの専門分野の研究成果を活かして、小中学校において授業を行うものであり、2006年度には各教科の高校教員165名が登録している。例えば社会科では「絵巻物から鎌倉時代をイメージする」「シミュレーション教材を使ったインド農業の学習」「インターネット社会における法の基本的な考え方」などの授業が登録・提供されている。⁶⁾

3 授業の流れ

(1) 触知(しょくち)体験(15分)

生徒に「目を瞑(つぶ)るよう」に指示して、各人に1枚ずつ触地図案内板の見本を配る。「触って、何が書かれているか考えてみよう」として、5分間触知させる。その際には「大きさはA4版」「凹凸のある方が表面」「穴が2つ開いているのが上方」などを助言する(写真②)。



② 触知体験(透明な触地図の見本を触っている)

目を瞑ったままで、気づいたことを発表させる。「表面がでこぼこしている」「地図が書かれているみたいだ」「点字がたくさん書かれている」などの意見が出される。全体としては、何が書かれているのかよく分からないようであった。

目を開けさせて、触った見本を確認させた。前述の感想の他に、視認した結果、「公園の地図が書かれていた」「トイレは拡大して描かれているようだ」「縮尺(スケール)が書かれている」などの意見が出された。

見本の下絵を配布して重ね合わせて、記載内容を確認させた。点字を学習しているので、教科書の点字一覧表を傍らに置きながら、触地図中の点字を読み始める。理解の早い生徒は、図中の点字表記をすべて読み終えてしまう(写真③)。



③ 見本とその下絵(上下の2枚がちょうど重なる)(株)シグスタディオ提供

このような地図を「触地図」といい、触知した見本のような案内板が「町中や公園に設置されるようになってきた」ことを伝える。ちなみに「実際の案内板は見本の約5倍の大きさである」ことも確認しておく。

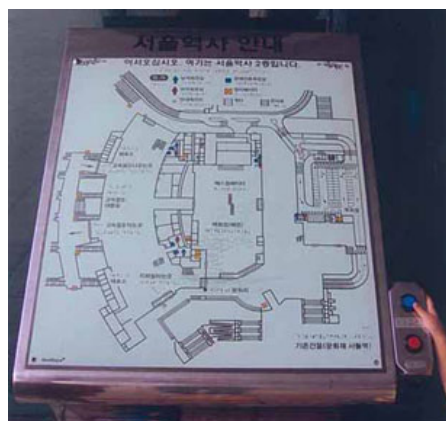
(2) 触地図案内板の事例紹介(15分)

「愛・地球博(あい・ちきゅうはく)」のトイレに設置された触地図案内板を見せる。「大きさ」「材質」「表示内容」「凹凸の具合」などを紹介する。生徒達は思ったよりも大きいことに驚いたようである。

ここからは、触地図案内板の設置事例を写真で紹介していく。生徒の訪問経験を考慮して、まずは千葉駅に設置されている触地図案内板を提示する。改札口近くの案内板は、ホーム・券売機・階段・トイレなど駅構内の諸施設を示すとともに、案内板上部のスピーカーから、所在を知らせるチャイム音が終日流されていることも紹介する。

次に東京ディズニーシー(TDS)を紹介する。園内3カ所に設置された触地図案内板は、各エリアの位置関係やそれらを結ぶ鉄道線などを表している。隣接する東京ディズニーランド(TDL)とともに訪れたことのある生徒が多かったが、触地図案内板の存在には気づいていないようであった。

触地図は海外でも使われていることを紹介した。韓国のソウル駅では、入り口3カ所に案内板が設置されている。駅全体の施設の配置を示しており、ハングルが点訳されて、凡例や説明文として表示されている。案内板には音声ボタンが2つあり、各施設の場所が説明される。音声案内装置は、日本でもよく見られるようになってきた。地図情報と併せて活用することにより、内容の理解が深まる(写真④)。



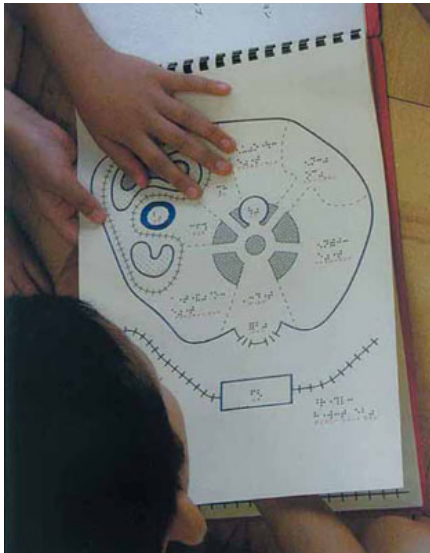
④ ソウル駅の触地図案内板(音声ボタンがある)
(2004年8月撮影)

(3) 触地図ガイドブックの事例紹介(10分)

3～4名ずつのグループに分けて、2種類のガイドブックを配布した。「TDL・TDS」と「さいたまスーパーアリーナ」である。それぞれについて3分間ずつ触知さ

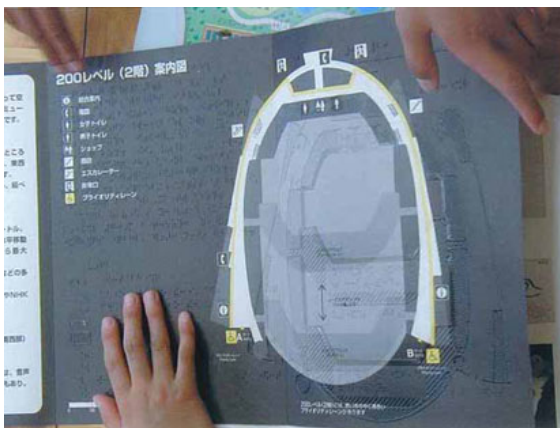
せた後で、グループごとに、気づいたことを発表させる。

「TDL・TDS」に掲載される触地図は、園内全体図と各エリア図が8枚の他、凡例や地図解説の点字ページを含めるとB4版で20ページ以上の冊子となる。別添のCDには、触地図ガイドブックの使い方や、各地図についての解説が、音声によりなされる。実際に訪れた生徒も多く、地図の内容を理解できる生徒も多かった(写真⑤)。



⑤東京ディズニーランドの触地図ガイドブック(株)オリエンタルランド提供

「さいたまスーパーアリーナ」のガイドブックは、生徒が使っている国語の教科書に紹介されている。今回はさいたまアリーナより実物の提供を受け授業で活用した。市街地や公園以外では、スタジアムや体育館などの屋内施設でも触地図が作成されていることを伝えた(写真⑥)。



⑥さいたまスーパーアリーナの触地図(株)さいたまアリーナ提供

(4)バリアフリーとしての触地図(5分)

「町中で見たことのあるバリアフリー施設はあるか」と問う。それに対して、「点字ブロック」「多目的トイレ」「車イス用エレベーター」などの答えが返される。「触地図もそれらと同じ仲間」であることを再度確認する。UD(ユニバーサルデザイン)シールを配布する。今回は

シグスタディオが作成した「公衆電話用テレホンカード挿入口」を示す点字案内シールと、算用数字を型取った点字シールを1枚ずつ提供した。そして「現在は、障害者だけが使うのではなく、健常者も含めたすべての人々が利用できるデザイン(ユニバーサルデザイン)が求められている」ことを強調した。

触地図を含む福祉インフラが普及する一方で、設置情報や作成情報が利用者に伝えられないために、なかなか有効活用されていないという問題点を伝え、「私は現在、千葉県内の触地図案内板がどこに設置されているかを調べて、その結果を利用者や関係者に伝える研究をしています」と紹介して、「みんなも触地図案内板を見かけたら、設置場所を私に教えてください。写真もあるとうれしいです」というお願いをして授業を終えた。⁷⁾

4 授業をふりかえって

今回の授業を終えて、小学生に触地図の存在を知ってもらえたことは、大きな成果であった。実際に設置されている触地図案内板のなかには、不心得者によって落書きされたり、破損しているものも見受けられる。また触地図案内板を誘導する点字ブロックの上に商品ワゴンが置かれたり、ゴミ箱や自転車などが塞いでいる場合もある。いずれも、触地図案内板という福祉設備であるという認識が薄い(あるいは無い)ために起こる問題である。

そのような意味からも、1人でも多くの子ども達に触地図を知ってもらい、将来の自分たちの行動の参考にして欲しいと考えている。小学校では、総合的な学習の時間などを活用して、福祉に関する学習が進んでいる。より多くの具体事例に接することにより、授業成果がより定着してくれることを願いたい。

(注)

- 1)石毛一郎(2003)視覚障害者が利用する「触地図」。房総研究40。千葉県地理学会。
- 2)石毛一郎(2004)盲学校の地理教材。房総地理55。千葉県高等学校教育研究会地理部会。
- 3)「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」(通称「ハートビル法」)は、旧建設省が所管し、1994年に制定された。その後2003年に改訂され、対象範囲が拡大されている。
- 4)「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律(通称「交通バリアフリー法」)は、国土交通省が所管し、2000年に制定された。
- 5)「福祉のまちづくり」に関する条例は、1991年の大阪府を初めとして、各都道府県や市町村でも相次いで制定されるようになった。
- 6)千葉県教育委員会が、2004年度より実施している。詳細については、<http://www.pref.chiba.jp/kyouiku/shidou/tokubetu/tokubetu.htm>を参照のこと。
- 7)このような視覚障害者からの指摘は多い。例えば、「視覚障害者の安全で円滑な行動を支援するための点字表示等に関するガイドライン」(2002・日本盲人社会福祉施設協議会点字出版部会)などによる。